



日本共産党 荒川区議会議員

Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

932 2025年9月21日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談

10月6日(月)

18時~20時

横山区議事務所

お気軽にご相談を

**9月区議会
論戦トピックス**

**誰もが希望を持って暮らせる荒川区
どんな差別も許さない…共生のまちへ**

外国人(荒川区HP「さまざまな人権問題」)
・文化・価値観・ライフスタイル等の違いやそれらに対する無理解により、外国人であることを理由とした、賃貸住宅等への入居拒否や就労に関する不合理な扱い等が発生しています。

・近年、特定の民族・国籍の人々を排斥する差別的言動が、いわゆるヘイトスピーチとして社会問題になっています。



えた対策を講じる」答弁
を求めました。
区は「地域の分断を招いてはならず、すべての施策で外国人住民の増加をふま

でも人権の理解深める支援を求めました。
区は「地域の分断を招いてはならず、すべての施策で外国人住民の増加をふま

が求められます。

多様性…ともに生きる
生きづらさ、生活の苦し
さの原因を外国人に押し付
け、排除するのではなく、
国籍にかかわらず地域の
一員として安心して暮らせる
よう、差別と排外主義を
許さない区の姿勢を区内外
に示すことが大切です。子
どもたちの相互理解と日本
語学習などいっそうの支援
が求められます。

11日から始まった9月区議会、日本共産党からは相馬区議、北村区議が一般質問に立ちました。質問内容の要旨などの一部をお知らせします。



障害児への支援強化を

国は昨年4月、障害児の補装具費支給の所得制限を撤廃。区も18歳以下の日常生活用具や住宅設備改善費の所得制限を廃止。しかし福祉タクシー券や自動車燃料費助成、難病患者の通院費助成などの制限は継続。練馬区は所得制限を撤廃しました。親の所得状況にかかわらず障害をもつすべて

**11月15日からプレミアムお買い物券販売へ
前倒し・2倍発行へ…消費喚起と商店支援の効果は**

9月16日の総務



企画委員会に、今年のプレミアムお買物券の発行を11月15日前倒し、発行額も2倍にするとの報告がありました。物価高騰や商店街支援がその目的といえます。少しでも暮らし応援や商店街の支援につながることを期待されます。
財源は「融資補助」などから流用。それでは、2倍になったため総事業費は、約6千万円弱、当初予算に3千万円以上乗せです。その財源は、今年度の中小企業向け幹旋融資の利子や信用保証料の補助金

大きな問題です。本来なら決算剰余金を充てるべき
本来なら、今年度の決算剰余金の一部を事業に充てるべきです。運転、設備含めた区の幹旋融資の拡大は、区内産業振興の先行きにも影響するものです。
執行率が少ないからと安易に融資の予算を横流しして良いのか、区の産業振興への姿勢が問われます。

の子どもに支援が必要です。
国・都に親の所得基準による障害児支援の制限廃止を求めることも、区の所得制限の撤廃も求めました。
所得制限：シルバークラスとどう違うの？
区は「国・都も限られた財源を活用するため所得要件を設定されており、区も同様の考え」と答弁。区は、高齢者の外出支援でシルバークラスの所得制限なしの補助で一律1000円に。障害者の外出移動支援に所得制限：区の姿勢が問われます。

**町屋さくら復活・移動の自由保障を考える…(51)
区は交通手段検討というが、具体的な進捗なし**

「まちづくりの会」が区の担当者と話し合ったと聞きました。ところがその回答は「町屋さくらの復活はない」(担当係長)、「代替え交通手段は、グリーンスローモビリティができないか、検討しているが」と言いつつ、全く進んでいないのが現状のようです。

区の担当者の言い分には、大きな問題があります。「町屋さくら復活はない」の根拠を議会が復活陳情を不採択にしたからというもの。しかし、区長や区議会の姿勢が変わり、区民の声が高まれば実施に移すことは可能なのです。区民の声を無視し、現状を未来永劫固定するようなことを平然と公務員が口にするなどのもっての外だといえます。

また代替え交通手段も結局は、金も出さずボランティア任せでは何も進まないことは自明です。諦めずに区民の声で区政をこじ開けるために力を尽くします。

町屋さくらの館建設公示の入札結果

16日の区議会総務企画委員会で町屋地区(4丁目付近)ふれあい館の建築工事の契約の議案が出され可決。当初のふれあい館構想に町屋2・3・4丁目地域が入っており、建設を強く求めましたことを思い出します。計画に盛り込まれていないが、時間がたつたが、ようやく建設に動き出します。2027年完成予定
荒木田ふれあい館などに比べ3倍以上の落札価格になっています。とはいえ、完成が待ち遠しいですね。横山幸次

建築計画のお知らせ

建築物の名称	用途	建築面積	延べ面積	建築費	建築工期	建築予定
町屋さくらふれあい館	公共施設	1,000㎡	2,000㎡	約1億円	約1年	2027年完成予定
町屋さくらふれあい館	公共施設	1,000㎡	2,000㎡	約1億円	約1年	2027年完成予定
町屋さくらふれあい館	公共施設	1,000㎡	2,000㎡	約1億円	約1年	2027年完成予定



荒川区ファミリーサポート・センター

応援します。あなたの子育て！

未来を担う子どもたち 地域みんなで育て愛

協力会員募 集

◎活動内容
幼稚園、保育園、小学校など一時的に子どもを預けたい、保護者、子育て支援活動をして欲しい等のニーズに応え、希望のサポートを行います。

◎活動時間
1時間あたり1時間15分単位で活動いたします。
1年間の活動：1年単位、半年単位、3ヶ月単位、1ヶ月単位、1週間単位、1日単位
年間7時～午前10時、午後2時～午後5時、日4時

◎協力会員募集場所：3区8面、要相談いたします。
詳しい内容がわかるので見てください。
3区8面募集 月1回 1333-0370、1333-0371、2-0370

※以下の資格のある方が活動の一部に必要となります。
○保育士資格 ○保育士 〇学童保育施設経験者
○保護者 〇勤務先との関係に関する書類の提出

お申し込み・お問い合わせ……

社会福祉法人
荒川区社会福祉協議会
〒113-8501 荒川区西日暮里2-1-13-20
電話：3-89-11・7-93-81
FAX：3-89-11・5-28-90

113地区民生委員会
新選幹事集中!

取る報酬を上げた
りしていま
ます。練馬区では
障害児をサ
ポートする際に区が50
0円追加するなど福祉的な
工夫もしています。

利用者の負担は上げずに、
協力者の受け取る金額を上
げ、区に求めました。



守る支援強化が求められています。

そのため都の助成拡充に
あわせ、区の「省エネ工
アコン助成」の助成額・対
象など拡充を求めました。

区は「エコ助成は要件な
どの改善を実施しており、
都と区の両制度を積極的に
周知する」と答弁。

荒川区の場合、都補助8
万円を引いた額の4分の1
しか併用を認めていません。
暮らしの実態に寄り添った
支援が必要です。

これまでの学校統廃合で… 区内の小中学校はどうなった？

2001年 諏訪中に道産小統合
2002年 四瑞小・五瑞小統合し汐入小
2003年 小台橋小を尾久西小に統合

し小園庭に建設し、普通教室を増やしました。峡田小も校庭に増設校舎を建設。狭い校庭が更に狭くなります。これまでの統廃合の結果をしつかり総括し、学校建替えと統廃合・小中一貫校、学校選択等を検討する必要があるのではないのでしょうか。

諏訪台中学校は十中（現校舎地）八中（諏訪台中の第2校庭）日暮里中（ライフ＆シニアハウス）道灌山中（西日暮里再開発用地）の4校統合で、日暮里地域に一つの学校となつてしまいました。

学校の受入れ数をはるかに超える学齢簿数ですが、3割近くが私立に入学で、何とか収まってきました。

発もあり、現在の13クラスが、将来24クラスを予想し、結局、六日小の建替えて小中一貫校を計画しています。

ひぐらし小も第四日暮里小学校（現校舎地）と真土小学校（再開発地域）を統合。日暮里地域の中小マンション等の増加で2018年度から教室不足に、校舎内にある西日暮里2丁目ひろは館と学童を

中間層の貧困化すすむ日本

【出所】厚労省「国民生活基礎調査」2人世帯の可処分所得階級別の割合（％）

可処分所得
550～600万円1996年5.5％2024年5.5％
250～300万円1996年9.4％2024年14.5％

可処分所得 (万円)	1996年 (%)	2024年 (%)
2000万円以上	0.2	0.2
1500～2000	0.6	0.3
1200～1500	1.1	2.1
1100～1200	0.8	0.8
1000～1100	1.3	1.3
950～1000	3.6	3.6
900～950	4.6	4.6
850～900	1.3	1.6
800～850	1.3	1.3
750～800	1.9	1.9
700～750	1.9	2.7
650～700	1.9	3.1
600～650	1.9	3.6
550～600	2.8	4.2
500～550	2.8	5.5
450～500	4.6	5.5
400～450	5.5	7.3
350～400	8.2	8.2
300～350	9.7	9.7
250～300	9.4	14.5
200～250	7.8	11.7
150～200	6.7	7.3
100～150	3.8	3.8
50～100	2.8	2.8
50万円未満	1.3	1.3



ぜひご参加ください!

**荒川区学校建替
小規模学校統廃合
と小中一貫校**

Town Meeting



9月28日
土曜日

会場：社会福祉センター 2階大会室（区立）
主催：日本共産党荒川区支部

日時：2025年9月28日 日曜日 午前10時～12時
会場：ふらっとにっぽり3階多目的スペース
（荒川区東日暮里6-17-6）
主催：日本共産党荒川区議団